

## 「三中校長脳卒中で倒れちゃった④」

【置かれたところで精一杯咲く！ 句会に挑戦②】

令和2年11月1日に岸和田リハビリ病院3階廊下の掲示板に私の「秋の俳句八選」を貼り、冬の俳句を書いてほしいと、リハビリを担当してくれる理学・作業療法士さんや、廊下を歩く自主練をする時にすれ違う看護師さん達にメモ用紙を渡し、一人ひとりお願いしました。

看護師のまとめ役の方にもお願いしたのですが「皆が、俳句書いてよいか相談に来た時、『いいよ』と答えた。でも、『俳句頼まれたけど、苦手だから…。出さな悪いかなあ』という相談もあった。私は『無理しないで。私も苦手だから出さないよ』と言った。私が出すとその子の立場がないから」と断られました。看護師さんに負担をかけていたことを知ると共に、フォロー頂いている気遣いに感動しました。

最終的に、隣のベッドの患者Aさんや主治医含め20人の方から、27句集まり、内容別にグループ分けして「冬の俳句二十七選」を掲示

しました。何人もの患者さんが見てくれます。患者さんから直接「写真に撮っていい？」と尋ねられたりしました。俳句を書いてくれた理学・作業療法士さん達に「患者さんと掲示板の前に来た時、自分の俳句の含まれているグループを示して『私の作った俳句、どれか当てて？』と言ってみて」と頼みました。どの患者さんも楽しそうに考えてくれて、驚くほど当たったそうです。リハビリ中にした色々な話を思い出し、俳句と比べるのです。患者さんにして欲しかった言語活動の1つです。

患者Aさんの俳句は「退院する お酒飲めるわ うれしいなあ」で

した。具体的な映像の見える俳句にできないかと思い「何のお酒が飲みたい？」ときくと「ウイスキーや」「じゃあ、『退院する ウイスキー飲めるわ うれしいなあ』にかえてもいい？」「いい！そうする！」となりました。30分してAさんが話しかけてきました。「さっきの俳句な」「はい」「やっぱり『お酒飲めるわ』にして」「もちろん！でも何で？」「俺なウイスキーだけやなく日本酒もビールも飲みたいねん」「なるほど！」Aさんはきっと、手のひらできれいな石を転がすように、修正した自分の俳句を心で繰り返しながら「なんか違うな、何でやろ？」と考え、決断し、元に戻したのでしょう。記憶力や言語能力が日に日に落ちているように私には感じられていたAさんに是非してほしかった言語活動です。自分の生活を切り取り、楽しみながら作品として推敲する。認知症予防にも、生活の質の向上にも、つながると感じます。

看護師さんの「どれが一番人気やろな？」という言葉から、俳句を出してくれた人達に許可をもらい人気投票をすることになり、私が俳句を表にして友人にメールで送り、印刷して50部差し入れてもらいました。一人ひとりに自分の俳句以外から3つ好きなものを選んでもらうお願いをすると、みんなすぐに投票してくれました。

1番人気はイケメン理学療法士「バレンタイン 予定ないのに 二連休」。掲示板に名前を載せると歓声が上がりました。2番人気は患者Aさんの「退院する～」。内容から作者が患者さんと想定できていたので、票が集まったようでした。Aさんには退院する前日に発表でき、とても喜んでいただきました。何とか句会ができたのです。

退院が近づきお世話になった皆さんに5か月間のお礼の手紙を書きました。その中で、俳句を作ってくれた人や俳句に投票してくれた人の一覧を載せ、次は「春の俳句〇選」を作ってほしいとお願いをしました。すると、「私はレクレーション係なので、ぜひやりたい」と言ってくれた看護師さんもいらっしゃり嬉しかったです。

私の退院の前日、看護師のまとめ役の方が「私も俳句作ってん。見てくれる？」と言って渡してくれました。「熊になる 冬眠したいな 来世では」-毎朝早く起きるのがとてもつらいけど、今は仕事を頑張る！ ゆっくり寝るのは来世、熊になったら-という、看護師として超多忙の生活の中での前向きな気持ちの伝わる作品でした。

「置かれたところで精一杯咲く」少しは病院の言語環境改善に貢献できたかも？と自己満足したのでした。【不定期コラムNo.6】へつづく

